

顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。



平成30年
(2018年)

|月|日

No.1376

発行 | 渋谷区

編集 | 広報コミュニケーション課

住所 | 〒150-8010 渋谷1-18-21

電話 | 03-3463-1211 (代表)

公式HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/

公式Twitter | @city_shibuya



「好き」を極められる街。

渋谷区で混ざり合い生まれる、
日本の新しい魅力。

(左) 株式会社ビームス代表取締役社長 設楽洋さん (右) 長谷部区長

2 文化を生み出し発信する渋谷区で、
3 「私らしく」生きる。

4 1月17日は防災点検の日
5 ほか

6 新成人を祝う会
8 ほか

9 くらしの情報
11

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています

移転先 ▶ 渋谷1-18-21



文化を生み出し発信する渋谷区で、「私らしく」生きる。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

2018年の始まり。株式会社ビームス(BEAMS)の設楽洋社長をお迎えして、誰もがいきいきと暮らす渋谷区の未来について話し合いました。



日本の新しい姿を見せられるように、世代を超えて協力し合いながらますますパワフルな街にしていきましょう。

長谷部：あけましておめでとうございます。

設楽：おめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

——2人にとって渋谷区はどんな街でしょうか？

長谷部：私は原宿で生まれ育ち、小学生の頃は竹の子族やロカビリー族が全盛の時代。日本中、世界中から人が集まり交わり合うことで、次々と新しいカルチャーが発信されていました。高校時代には渋谷系と呼ばれる音楽が生まれて、バンドブームもありましたね。私自身、自分の成長過程の中で、渋谷区の多様性や力強さを感じてきたと思います。

設楽：私は新宿区で生まれ育ちましたが、学生時代、遊ぶ街といえば渋谷・原宿でした。当時から渋谷区は若者の街という印象がある一方で、明治神宮や東郷神社があったり、あるいは、学校も多く、文教地区として整備されているエリアがあるなど、日本らしい自然や景観も守られてきた気がします。他方で、さまざまな人が集まり、新しいカルチャーができる、ファッションの最先端が生まれるという構図は、今も変わらない渋谷区の姿ですね。

長谷部：中学生の頃の私は、繁華街に流れる空気の中に「あそこは大人になつたら行くエリアだな」ということを学びましたし、明治神宮の前に立つ森の震れも感じました。それでいて、甲州街道沿いのエリアには下町の優しさが残っていたりと、渋谷区にはいろいろな空気がバランスよく流れています、そこから学んだことがたくさんあります。

設楽：セレクトショップであるビームスも、こだわって作られたヴィンテージの高級品から、かわいらしくてクスッと笑ってしまう小物まで幅広く扱っていますが、渋谷の街に通じるところがありますね。街ってすべてが画一的できれいなだけではなくて、年季が入った場所や、少し怪しげな雰囲気にこそドキドキさせられるんですよね。閑静な住宅街もあれば、文化的な場所や下町風情もある渋谷区は、いろんなものが混ざり合った面白い街だと思います。

——ビームスが原宿にオープンした1976年から今までを振り返っていかがですか？

設楽：1970年代半ばは、それまでジャズ喫茶やディスコなど、夜のおしゃれなスポットにいた若者たちが、少しずつ竹下通りや明治通りに集まり始めて、音楽もジャズやソウルといった重い夜の曲から、カリフォルニアサウンドなどの抜けのいい青空のような音楽が流行し始めました。若者文化の発祥が、夜から昼に移り変わっていました時代だと思います。

長谷部：確かにそうでしたね。そんな時代にオープンしたビームスも、時代に合わせて変化していますよね。

設楽：私たちがビームスを始めた頃は、セレクトショップという言葉すらなくて、私たちの役目は、当時は少なかった物と情報をできるだけ多く集めて見せてあげることだったんですよ。それが、40年余り経った今は、物と情報が溢れていて、自分の興味があることはどんどん深く追求できるようになりました。ただ、それが世界のすべてだと思ってしまう人も多くて。世の中には、全く違うジャンルの面白いものもたくさんあるんですね。なので、現在のビームスでは、いろいろな人と知り合って得た面白いものを、ビームスの視点でセレクトして紹介しています。

長谷部：ファッション業界は流行が目まぐるしく変化していますよね。設楽さんはどのように情報をキャッチされているんですか？

設楽：国内外の話題の場所には必ず行くようにしています。ただ、今は時代の流れがとても早いので、時代の先を行く新しいことは若い人から教わることが多いですね。最先端のものに関しては若いスタッフに任せて、昔からのこだわりや歴史的な部分は私や年配スタッフが対応するなど、バランスを取っています。

長谷部：ビームス社内には、若い人でもどんどん社長に面白いことを提案できる環境があるということですね。

設楽：この業界は、若い人にある程度任せないと感度がぶれると思っています。以前、若いスタッフと海外ヘリサーチを行った時、音楽がかかるおしゃれな店に入り、私は「なるほど、この内装、音楽、メニューだから人気なのか」と考えていたのですが、ふと横の若いスタッフを見るとすでに音楽と一緒に踊っていたんですよ。頭で分析して一步引いて考えている私は、その時点でもう遅れているんですね。空気を肌で感じ溶け込めるのは、やはり今の時代を作り出している若い世代なんだなあと実感させられました。実際、私が示すコンセプトに対して、若い人たちがその感性で、想像以上のものを形作っていくのを見るのは面白いですし、そんな自由な彼らの成長を応援する気持ちで見守っています。

——渋谷区には若い人はもちろん、元気に活躍する高齢者も多くいますよね。

設楽：私も年齢的には高齢者ですが、今は健康に気を使って活発な生活を送っている人が多いですね。たくさんの経験を積んだ上で「私はこれでいいんだ」という生き方をしている人に会うと憧れますね。

長谷部：同じように私も憧れている人がたくさんいるんですよ。こんなふうに、渋谷区のお年寄りに憧れを持ってくれる人が増えるといいんですけどね。

設楽：そのためにも、相手の年齢や経験、もっと言えば宗教や人種の違いをも理解して大きく包んであげることが理想だと思うんです。そうやって、平均的な一つの物差しでは測れない、渋谷らしい文化をつくり守っていきたいですね。

長谷部：そうですね。これからの時代は100歳まで生きることが当たり前になるんじゃないかなと思います。設楽さんは、この先、どのように生きていきたいと考えていますか？

設楽：長く生きることだけでなく、心も体も健康な状態でみんなと接してみたいですね。2017年は初孫が生まれたのですが、「この子が20歳の時ってどんな世の中なんだろう」と考えた時に、たとえこの先ものすごいスピードで文明が進化して、今では想像もつかない世界になっていたとしても、とにかく「ラブ&ピース」な世の中であってほしいと思いました。どんな時代になっても、正しいかどうかで判断するのではなく、温かい判断をしたいし、どちらを選ぶか迷ったら、よりワクワクする方を選びたい。そういう考えを持ち続けて、出会った人には温かい気持ちをあげられるようなおじいさんになりたいですね。

長谷部：本当にそうありたいですよね。

——東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も近づいてきました。

設楽：日本の魅力を世界に伝える絶好のチャンスです。行政と民間企業などが協力して、いろいろな取り組みをしていくべきだと思います。渋谷区はそれができる街だと思いますし、先陣を切ってアピールしていってほしいです。

長谷部：そうですね、街を使ったPR活動をもっと考えていきたいです。意識してそうしたことをしていくことが、この街にとっても大きなチャンスになりますから。

設楽：自然発生的に生まれるものと、何かきっかけを作って生まれるもののが交わってできる大きなパワーが、世界中どこにもない街の力と文化を生み出す源になると思います。私たちも、ファッションを通してそのようなきっかけ作りをしていけたらと思っています。そうしたことを多くの皆さんの賛同を得て、行政と協力し合いながら広げていけたらいいですね。アイデアはたくさんあります。どんどんやっていきましょう。

長谷部：ぜひ、この街だからこそできることにたくさん挑戦していきましょう。

設楽：多様なジャンルが存在できる渋谷区は、これからますますパワフルな街になっていくと思います。いろんな人たちが相互に協力し合って、日本の新しい姿を見せられるような区にしていっていただきたいと思います。期待しています。

長谷部：ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いします。

設楽：設楽さんと長谷部区長の対談は1月9・16日「渋谷隣人祭り」で放送予定。



渋谷区長 長谷部 健

※紙面に掲載している情報は、30年1月1日現在のものです。

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース (10分間)
月～木 11:00/16:00/21:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します

渋谷隣人祭り (45分間)
火 11:10
渋谷区で活躍する人たちが登場します

ラジオ しぶや区ニュース (区長の部屋ほか) (10分間)
金 11:00/17:00/19:50
長谷部健 渋谷区長が出演します (ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり)

渋谷のくらし (30分間)
金 17:20
地域の催しなどの様子を伝えます

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

周波数：
87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能
住所：渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | https://shiburadi.com/